

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成28年度第6回定例会
開催日時	平成28年9月28日(水) 18時30分から20時50分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：野間春二、馬場真由美、中曽根聡、武司一郎、廣田幸雄、松嶋真、糸山時子、瀬川容子、上田幸夫、真鍋五十鈴、呉世蓮、石田裕子、 職員：大橋館長、平井事業係長、長谷部分館長、山本分館長、水野分館長、川口主任
欠席者	委員：大橋亮介 古家新一 職員：鴨志田分館長
議題	(1) 平成28年度第5回定例会の会議録について (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) (3) 審議事項 ①答申の起草について ②事業計画書・事業報告書について (4) 協議・確認事項 ①来年度事業について ②公共予約管理システムについて ③その他 (5) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成28年度第6回定例会次第 平成28年度第5回定例会会議録(案) 平成28年度第6回公民館だより編集室会議録(要旨) 中間答申(案) 起草委員会第6回要点録 起草委員会スケジュール(案) 西東京市公民館の「障がい者学級」の現状と課題
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(2人) <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
<p>議題1 平成28年度第5回定例会の会議録について 議事録どおり承認</p> <p>議題2 報告事項</p> <p>① 行政報告(館長)</p> <p>(1) 現在開会中の第3回定例会議会で、市長より一般質問に対する市長答弁で3館合築と公民館の存置を含めた2つが示された。年内をめどに素案の取りまとめを考えているので、今後部会の中で検討されて行くと考え。</p> <p>② 公民館だより編集室報告 委員：公民館だより編集室会議録に沿って要旨を報告</p> <p>③ 都公連関係報告 委員：9月3日(土・午前)委員部会第1回研修を東大和市中央公民館で実施。「生涯学習と社会教育」講師：佐藤一子氏 100人超が参加した。 1月24日の都大会の4分科会のうち一つを、委員部会で担当する方向。委員部会の第2回研修</p>	

を兼ねる。テーマ・タイトルは検討中。(少子高齢化の中での公民館の役割等)

議題3 審議事項

① 答申の起草について

委員：要点録・中間答申(案)に沿って説明。前回の公運審の意見を踏まえ主にⅡ「公民館主催事業の意義について」検討・整理した4「西東京における協働・市民参加の実績」について専門員との話し合いを行う。協働・市民参加のレベルについて考えていきたい。町・地域づくりを整理する。

「行政評価について/ひばりが丘公民館の分室化について」評価との関係で、分けた方がよいのではないか。

委員：分室化については、評価より事業の在り方にして方が良い。事業の中に組み込み、再考していきたい。

委員：ポイントとして公民館の目的・主催事業の目的は整理した方が良い。イメージ図については、10月に専門員との意見交換会があるので、その中で動きが集約されると思う。

委員：5「主催事業のこれから」3点・Ⅲ・Ⅳについて意見をもらいたい。メールで意見をもらいたい。

事務局：専門員との意見交換会は、10月17日(月)午後2時から ひばりが丘公民館で行う予定。

委員：5のⅣ「公民館と市民との協働」は、協働事業の在り方と市民企画のあり方について書いていく。

委員：Ⅳ(まとめ)が難しいので、ご意見をいただきたい。

委員：公民館事業を広げることの難しさを感じる。孤立した人のフォローなども考えていきたい。

委員：起草委員会のスケジュール(案)承認について承認。

② 事業計画書・事業報告書について

平成28年度公民館主催事業計画書(11件)、平成28年度公民館主催事業報告書(3件)

【訂正】創作体験講座・篆刻の楽しみ(芝久保公民館)申込人数16人→10人(道具の関係)
講師名 土田 伸行 →土田 古柁(こしゅう)

【田無】

・料理がつなぐ温か地域の交流

委員：公民館と社会福祉協議会の関わりが、わかりにくい。

事務局：ファミリーたなしとの共催により、公民館のサークルを知ってもらいたい

【芝久保】

- ・高齢者対象講座「身体づくりと自然散策！」
- ・子ども体験講座～空気であそぼう～「新聞紙ドーム」
- ・創作体験講座・篆刻の楽しみ
- ・第34回芝久保公民館まつり
- ・障がいを理解する講座「地域で共に生きるために」

【谷戸】

- ・谷戸の自然と歴史を訪ねて・文化を学ぶ講座Ⅲ「谷戸の歴史を訪ねて」
- ・地域課題を考える講座「生きる力をつける！子ども防災講座」
- ・地域防災・安全講座「いざという時に動けるように」

【ひばりが丘公民館】

・防災講座・家庭の防災・地域の防災～本当に必要な備えとは？～

委員：事前調査の努力がみえる。とても良い企画だ。20名では少ないのでは。

事務局：確認する。

【保谷駅前】

・伝わるコミュニケーションのコツ

委員：外国人の参加は想定しているか。講師はどんな人か。

事務局：歓迎する。日本語ボランティアの方である。

(報告書)

【芝久保】

・子ども体験講座「はじめよう！理科読」～水の不思議を知ろう！
委 員：芝久保は三中が近いが、なぜひばり中のボランティアがきたのか。
事務局：三中に理科部がなかったため、ひばり中の理科部に声をかけた。

【保谷駅前】

・スポーツをする子どもを持つ親のための講座
委 員：初めて参加の30～40代が多いが、なぜか。
事務局：子どもをからめると、親が参加しやすくなる。
・第8回保谷駅前公民館 ジョイントコンサート
委 員：参加した人が、出演者になりたいという意見もあり、可能性が広がった。
委 員：「利用サークル紹介」冊子は、各館あるか。
事務局：柳沢公民館以外はある。
委 員：今回。防災講座が多く、日時が重なっているものがある。1年を通しての予定、バランスについてどのように考えているのか。
事務局：調整不足を感じているので、改めたい。
委 員：講座申込での定員があり、抽選もある理由は。
事務局：初めての人を、優先している。また、人気の講座は、パート2を設けている。

議題4 協議・確認事項

① 来年度事業について

事務局：今年度の事業計画策定にあたっては、公運審とより対話の余地があったので、今回は十分に対話をして来年度の事業計画につなげたい。

委 員：利用者懇談会ではどのような意見がでたか。

事務局：まだやっていない館もあるが、共通しているのは、公民館のあり方について学習したいという意見が多かった。主催講座について利用者の意見が反映されない。横のつながりを希望する意見もあった。

委 員：ターゲットをどうするか。若者か。高齢者か。

委 員：貧困問題も地域課題として必要である。

事務局：事業計画について、次回に考えを出していただきたい。

② 公共予約管理システムについて

館 長：来年度、公共施設予約システムが更新される。これに合わせて利便性の向上、コスト削減もはかりたい。1日4区分、2回抽選を1回に、といった選択肢もあり得る。24時間対応の可能性についても探っていきたい。

委 員：市民への説明と、区分をより検討してほしい。

③ その他

館 長：事業計画・報告書については、事業名・目的・実施日等について資料番号を付け委員会に提出し、これをHPに載せていくことでどうか。事業計画・報告に関する質問を事前にいただくことはどうか。

委 員：質問は当日でよいと思う。正確なデータを準備してもらうことより、その場のやり取りが重要である。

事務局：障がい者学級の現状は、かなり厳しく整理していかなければならない問題がある。卒業をどうするか。

委 員：具体的な計画をどのように整理し解決していくか。計画的に考えてほしい。

委 員：委員研修を国分寺のように障がい者学級をテーマに行ったらどうか。

事務局：今年度は、その方向ですすめていきたい。

議題5 事務連絡及び情報交換

事務局：柳沢公民館で、空調設備の交換を行うため来年度、休館の予定。

委 員：8月の甲信越静大会の報告について。

出席者が分科会の参加報告

事務局：芝久保公民館の夜間学習室を、入口の関係で第二学習室から第一学習室に変更。
次回の日程について

平成28年度第7回定例会

10月26日（水）18時30分～

於：柳沢公民館 第1会議室